

2020年3月期第2四半期 決算説明会資料

2019年12月5日

株式会社 **ランドコンピュータ**
(東証一部：3924)

目次

1. 会社概要	2
2. 2020年3月期第2四半期累計業績資料 ..	5
3. 2020年3月期通期業績予想	17
4. 参考資料（2020年3月期第2Q）	25

1. 会社概要

会社概要



会社名	株式会社ランドコンピュータ (英文 R&D COMPUTER CO.,LTD.)
代表者	代表取締役会長 田村 秀雄 代表取締役社長 福島 嘉章
設立	1971年(昭和46年)1月13日
決算月	3月31日
資本金	4億5,849万9,500円(2019年9月30日現在)
売上高	80億5,631万円(2019年3月31日現在)
社員数	487人(2019年9月30日現在)
本社所在地	東京都港区芝浦4丁目13番23号 MS芝浦ビル
関西事業所	大阪府大阪市中央区安土町2丁目3番13号 大阪国際ビルディング
認定資格	プライバシーマーク 品質マネジメントシステム(QMS) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISO27001)



左 代表取締役会長 田村秀雄
右 代表取締役社長 福島嘉章



本社



関西事業所

社 是



経 営 理 念

1. 顧客価値の創造と顧客満足度の追求を図り、企業価値を高める。
2. 次代を拓くプロフェッショナル集団として、情報技術のリーディングカンパニーとなる。
3. 常に革新的企業文化風土を維持、継続する。

2. 2020年3月期第2四半期累計 業績資料

2020年3月期第2四半期累計 業績概況



単位：百万円

	20/3期 2Q実績	対前期		対計画	
		19/3期 2Q実績	増減率	20/3期 2Q期初計画	増減率
売上高	4,197	3,709	+13.2%	3,938	+6.6%
売上総利益	711	620	+14.6%	—	—
売上総利益率	17.0%	16.7%	+0.3P	—	—
営業利益	232	194	+19.5%	203	+14.6%
営業利益率	5.5%	5.2%	+0.3P	5.2%	+0.3P
経常利益	243	193	+26.0%	214	+13.9%
経常利益率	5.8%	5.2%	+0.6P	5.4%	+0.4P
四半期純利益	161	124	+29.4%	138	+17.7%

2020年3月期第2四半期累計 業績資料

損益計算書

	19/3期	20/3期		増減要因	
	2Q	2Q			
	金額	金額	前期比		
売上高	3,709	4,197	+488	+13.2%	金融・公共部門の受注増加、ネットワーク・基盤構築案件の受注増加、パッケージベースSIサービスの受注が堅調に推移したことにより、全サービスラインで前年同期比を上回り、13.2%の増収となり第2Qで過去最高売上となりました。
営業利益	194	232	+37	+19.5%	顧客都合によるプロジェクトの開発中止等により不採算プロジェクトが発生し下期に発生が見込まれる原価を損失引当金に計上しましたが、売上増加に伴う利益増加及び生産性向上等により、19.5%増益となりました。
経常利益	193	243	+50	+26.0%	前期は一部指定費用を計上（13百万円）しましたが、今期は特別な営業外費用が発生しなかったため、26.0%増益となりました。
当期純利益	124	161	+36	+29.4%	法人税等を計上した結果、29.4%増益となり、第2Qで過去最高利益を達成しました。

2020年3月期第2四半期累計 損益計算書

	19/3期			20/3期		
	1Q実績	2Q累計実績	進捗率	1Q実績	2Q累計実績	進捗率
売上高	1,633	3,709	46%	1,748	4,197	49%
営業利益	26	194	33%	31	232	38%
経常利益	25	193	33%	36	243	39%
四半期純利益	15	124	33%	23	161	40%

対通期実績

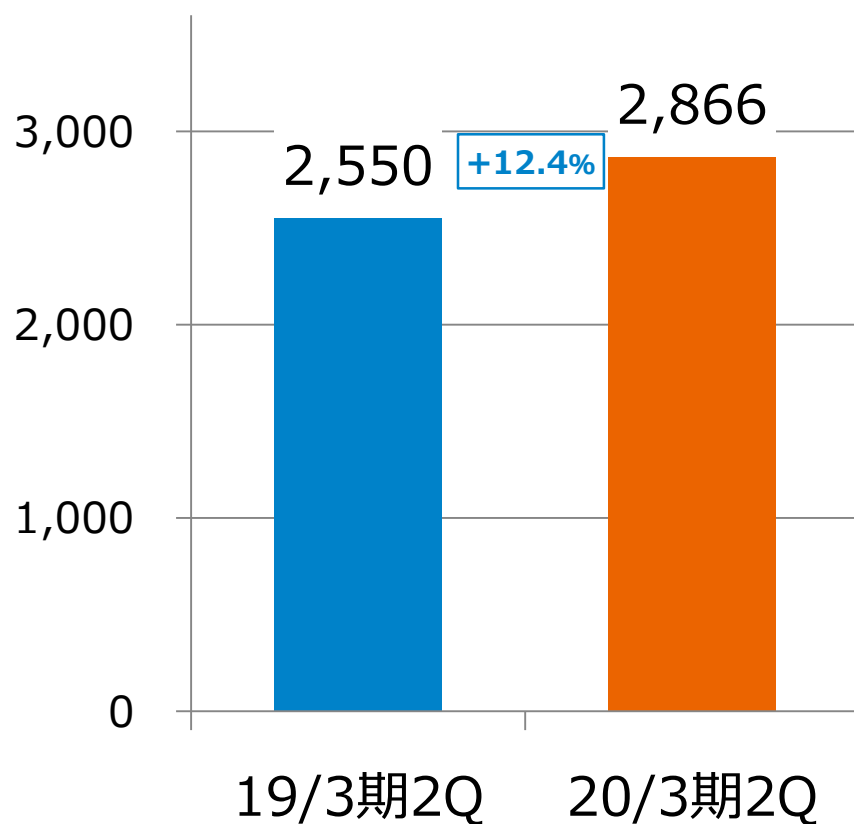
対通期予想

2020年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

	19/3期2Q	20/3期2Q		
	金額	金額	前期比	
売上高	3,709	4,197	+488	+13.2%
システム インテグレーション ・サービス	2,550	2,866	+315	+12.4%
インフラ ソリューション ・サービス	563	675	+112	+19.9%
パッケージベースSI ・サービス	595	655	+60	+10.1%

2020年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

システムインテグレーション・サービス



増減要因

【増加理由】

①金融分野

ネットバンクを中心とした銀行向け開発
及び信託銀行向け開発案件の受注拡大

②公共分野

官公庁、文教分野の開発案件の受注
拡大

③流通分野

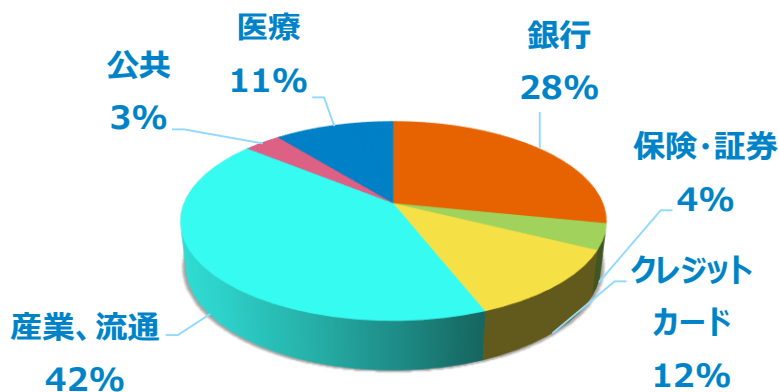
制度改定に伴う百貨店向け開発案件
の受注拡大

2020年3月期第2四半期累計

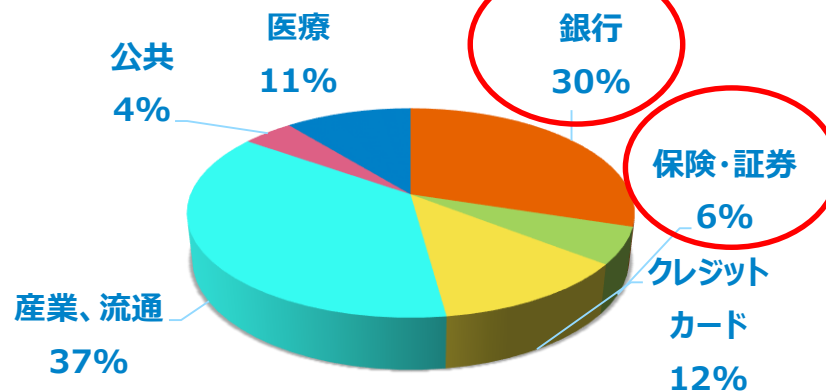
システムインテグレーション・サービス業種別売上高

	19/3期2Q	20/3期2Q		
	金額	金額	前期比	
売上高	3,709	4,197	+488	+13.2%
システムインテグレーション・サービス	2,550	2,866	+315	+12.4%
銀行	718	856	+137	+19.2%
保険・証券	106	162	+55	+52.0%
クレジットカード	298	352	+54	+18.3%
産業、流通	1,064	1,057	△7	△0.7%
公共	85	125	+39	+45.7%
医療	276	311	+35	+13.0%

19/3期2Q 業種別（構成比）

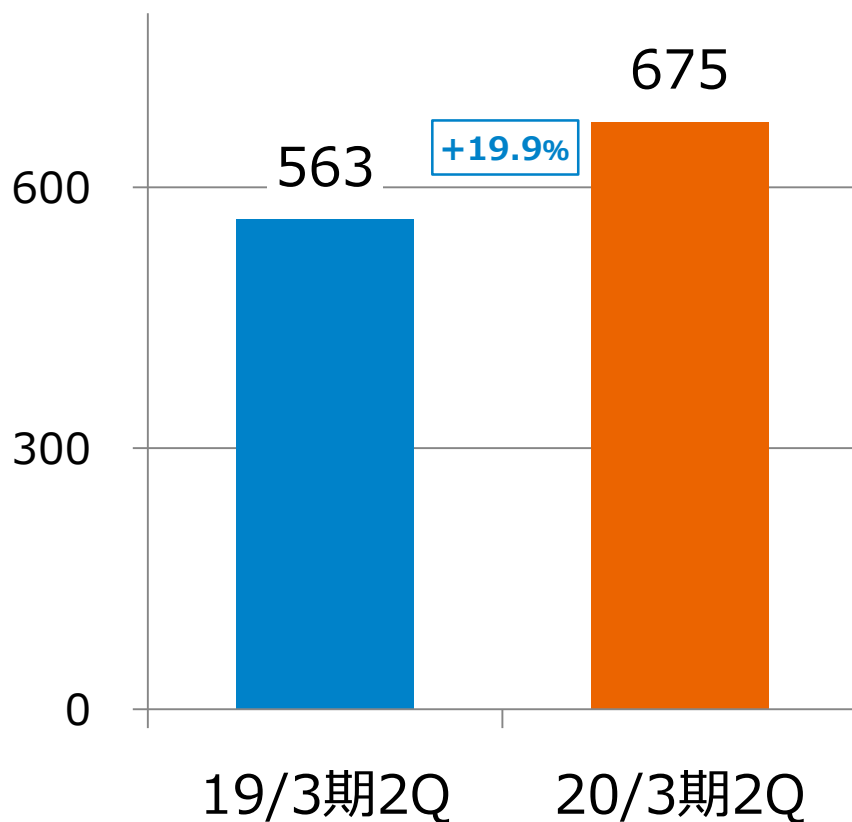


20/3期2Q 業種別（構成比）



2020年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

インフラソリューション・サービス



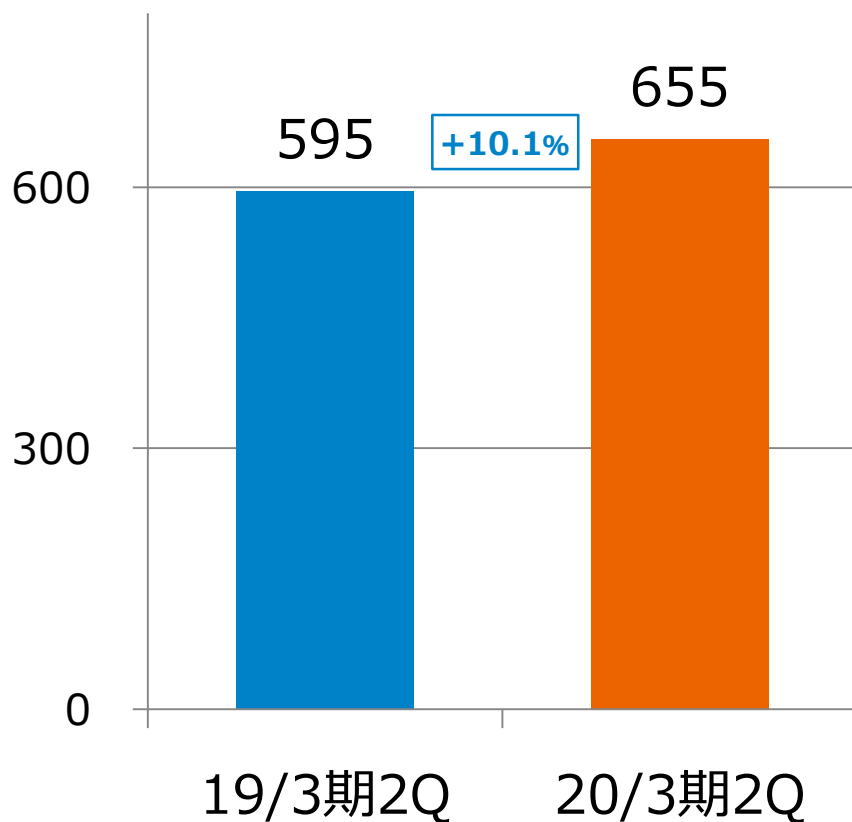
増減要因

【増加理由】

- ① 保険・証券分野及び文教分野のネットワーク構築案件及び基盤構築案件にて受注が堅調に推移
- ② 中部・九州エリアの営業所新設による新規受注獲得

2020年3月期第2四半期累計 サービスライン別売上高

パッケージベースSI・サービス

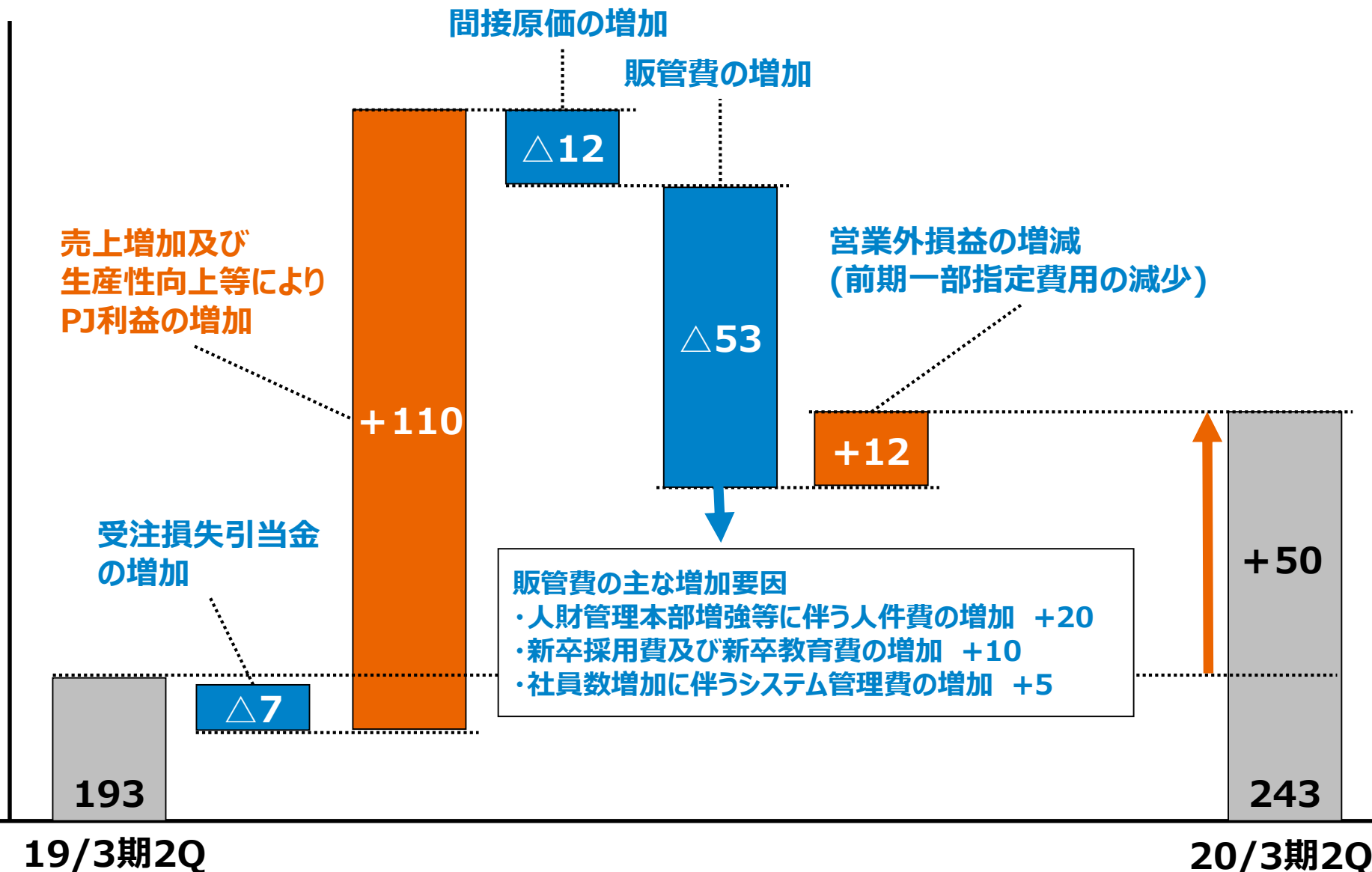


増減要因

【増加理由】

- ①会計パッケージ及び人事給与パッケージの導入支援・保守案件の受注が大幅に増加
- ②Salesforce関連において、前年度の大型開発案件の収束がありましたが新規案件の受注獲得に注力

2020年3月期第2四半期累計 経常利益分析



2020年3月期第2四半期末 貸借対照表



単位：百万円

	19/3期末		20/3期末2Q			増減要因	
	金額	構成比	金額	構成比	前期比		
流動資産	4,503	89.5	4,489	89.4	△14	【増加理由】 仕掛品 +144百万円	
固定資産	530	10.5	534	10.6	+4	投資有価証券 +9百万円 繰延税金資産 +6百万円	
資産合計	5,033	100.0	5,023	100.0	△9	【減少理由】 現金及び預金 △94百万円 売上債権 △77百万円	
流動負債	1,303	25.9	1,195	23.8	△108	【増加理由】 受注損失引当金 +55百万円	
固定負債	468	9.3	463	9.2	△4	【減少理由】 未払費用 △25百万円 預り金 △20百万円 未払法人税等及び未払消費税 △83百万円 賞与引当金及び役員賞与引当金 △25百万円 株主優待引当金 △10百万円	
負債合計	1,772	35.2	1,658	33.0	△113		
株主資本	3,221	64.0	3,319	66.1	+98	【増加理由】 利益剰余金 +95百万円	
その他有価証券評価差額	40	0.8	45	0.9	+5	その他有価証券評価差額 +5百万円	
純資産合計	3,261	64.8	3,364	67.0	+103		
負債・純資産合計	5,033	100.0	5,023	100.0	△9		
自己資本比率	64.8%		67.0%				

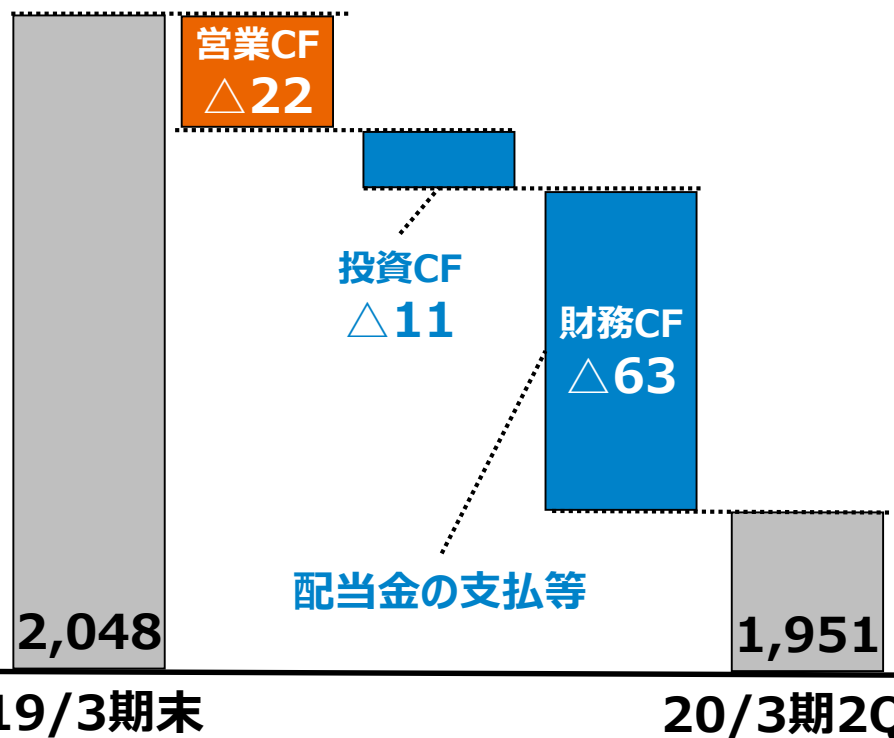
2020年3月期第2四半期累計 キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円



営業C/F主な増減要因	金額
税引前四半期純利益	+243
売上債権の減少	+77
受注損失引当金の増加	+55
たな卸資産の増加	△144
未払消費税等の減少	△31
法人税等の支払額	△140
その他流動負債の減少	△49

	19/3期 2Q	20/3期 2Q	前期比
営業CF	412	△22	△434
投資CF	△25	△11	+14
財務CF	△67	△63	+4
現金及び現金同等物の増減額	318	△97	△416
現金及び現金同等物の期首残高	1,632	2,048	+416
現金及び現金同等物の期末残高	1,951	1,951	+0



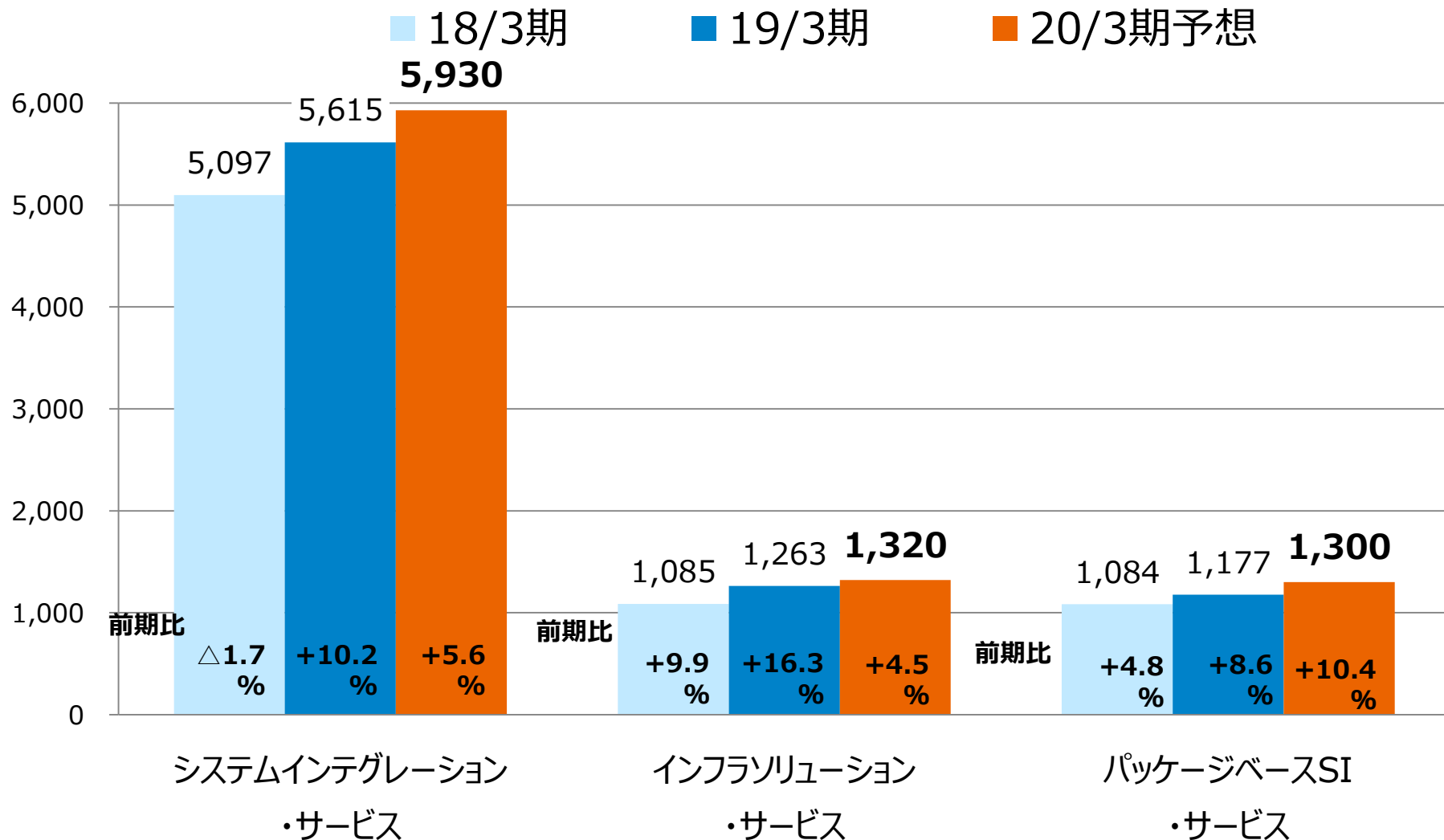
3. 2020年3月期通期業績予想

2020年3月期通期業績予想 損益計算書

	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期 予想	前期比	
売上高	7,208	7,267	8,056	8,550	+494	+6.1%
営業利益	367	432	585	609	+24	+4.1%
経常利益	371	443	585	620	+35	+5.9%
当期純利益	242	295	378	400	+22	+5.7%

現況では20/3期は2019年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2020年3月期通期業績予想 サービスライン別



2020年3月期下期業績予想 損益計算書

	19/3期	20/3期 (期初時点)	
	下期実績	下期予想	前下期比
売上高	4,346	4,612	+265
営業利益	390	406	+15
同利益率	9.0%	8.8%	△0.2P
経常利益	392	406	+13
四半期純利益	253	262	+8

利益率低下予想の要因

	前年下期実績	前年と同じ利益率の場合	下期予想	
売上高	4,346	4,612	4,612	
営業利益	392	415	406	△9
同利益率	9.0%	9.0%	8.8%	

投資内容

積極的人財採用による経費及び人件費	+32
デジタルビジネスへの教育費及び研究開発費	+12
	計+44

売上100億円に向けた施策の投資

上記を除いた 場合	営業利益	450
	同利益率	9.7%

①

デジタルビジネスを中心とした
成長力の高い事業ドメインの開拓

②

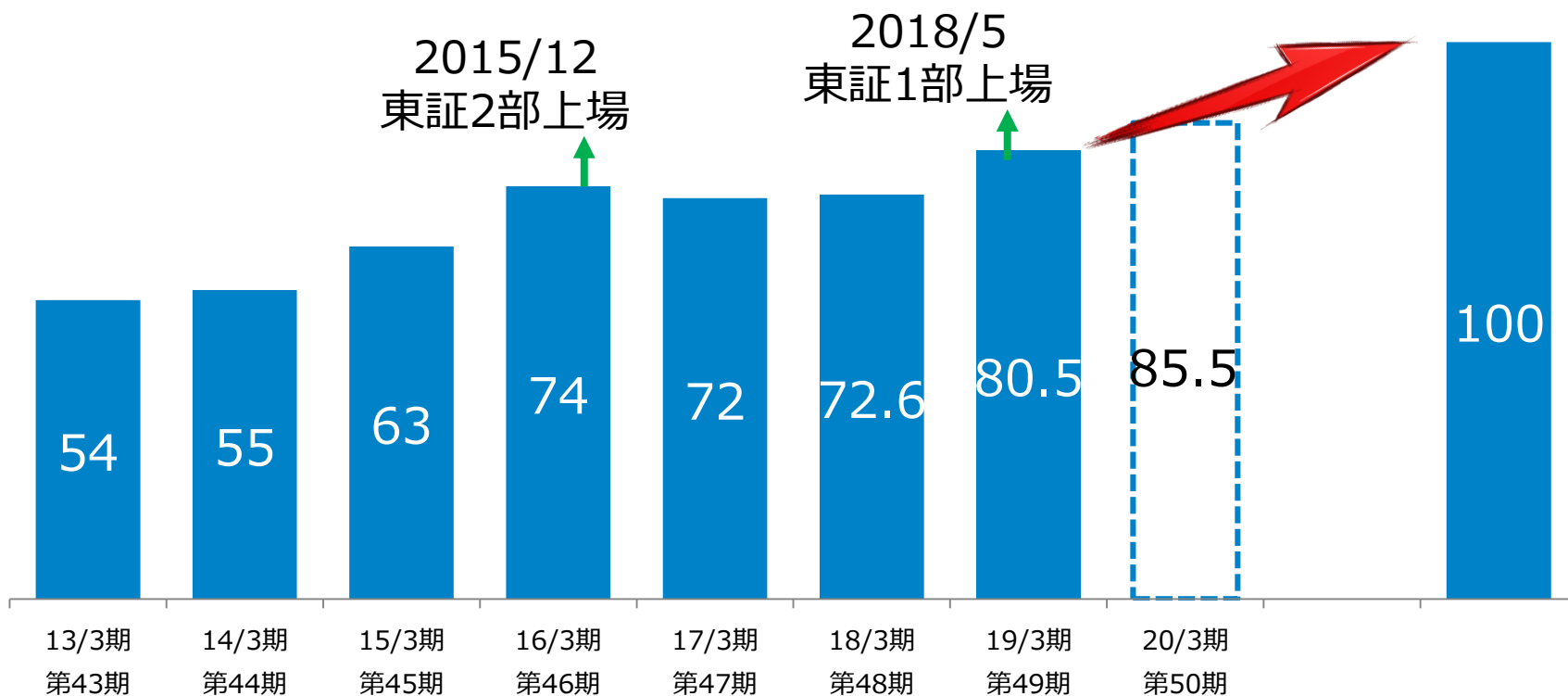
不採算プロジェクト再発防止の徹底

③

人財採用と教育研修の強化

売上高

Attack 100 億円



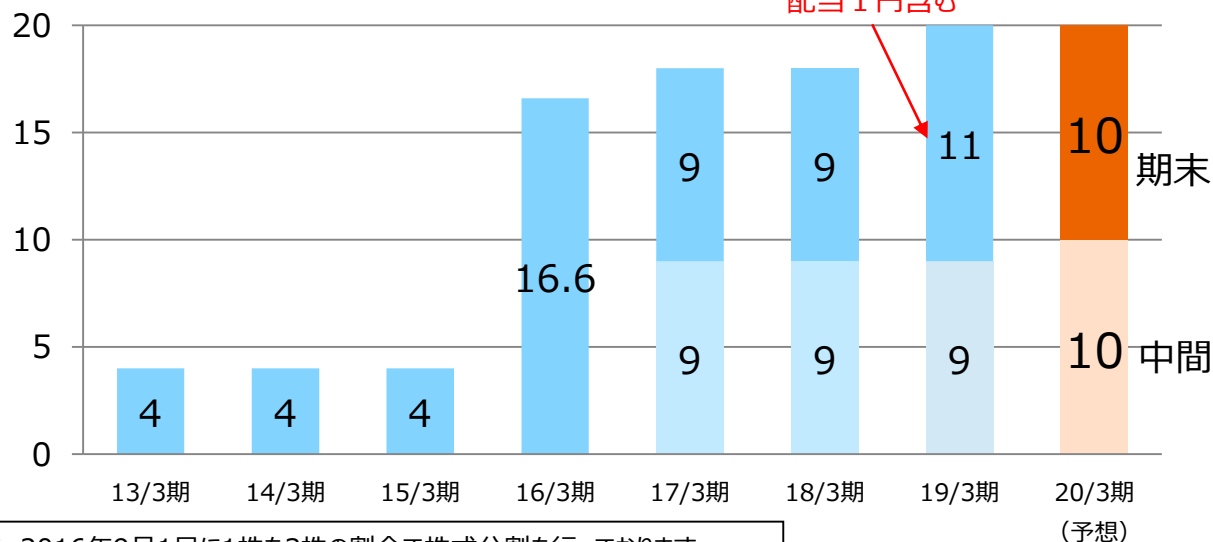
配当・株主還元



単位：円

東証一部指定記念
配当1円含む

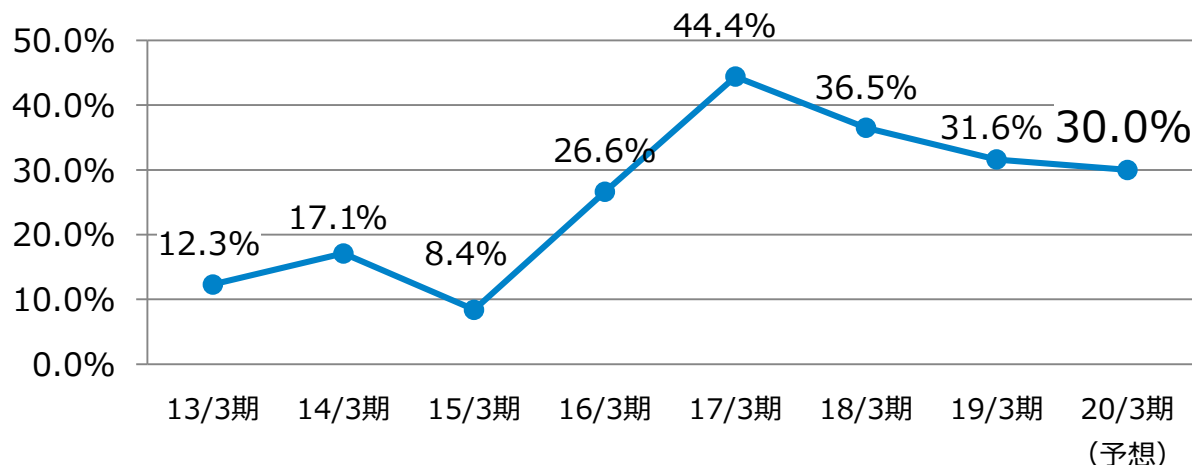
● 普通配当年間予想
20円/1株



注) 当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で株式分割を行っております。
配当については当該株式分割を考慮して算定しております。

● 配当性向予想
30.0%

配当性向30%
以上を目処に還元



※業績動向に伴い、配当金、配当性向の見直しを実施

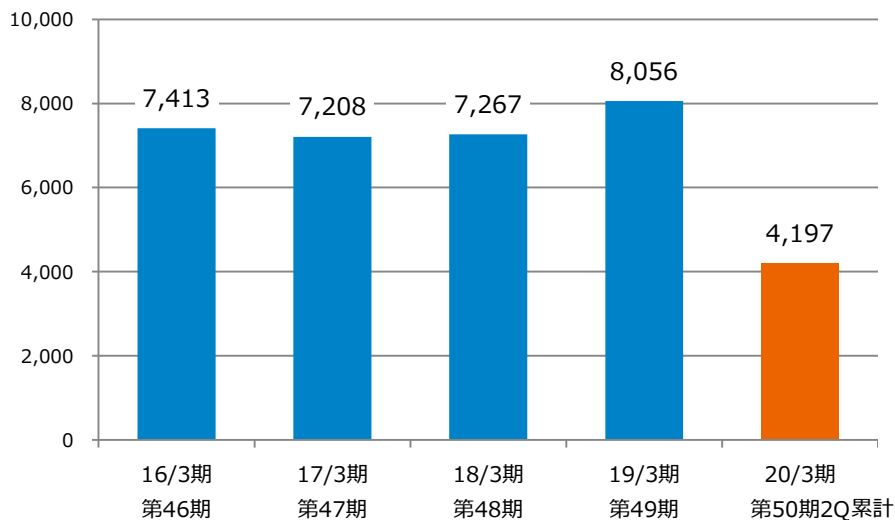
4. 参考資料（2020年3月期第2Q）

ランドコンピュータの業績等の推移

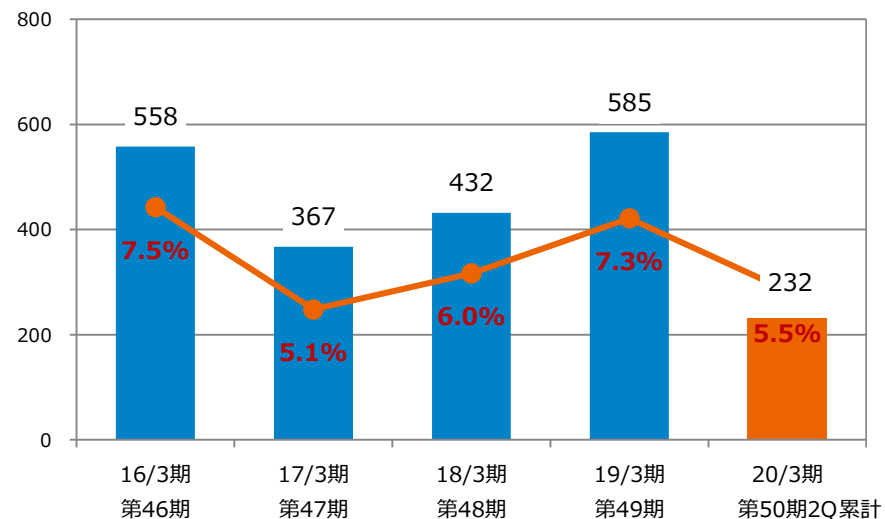


単位：百万円

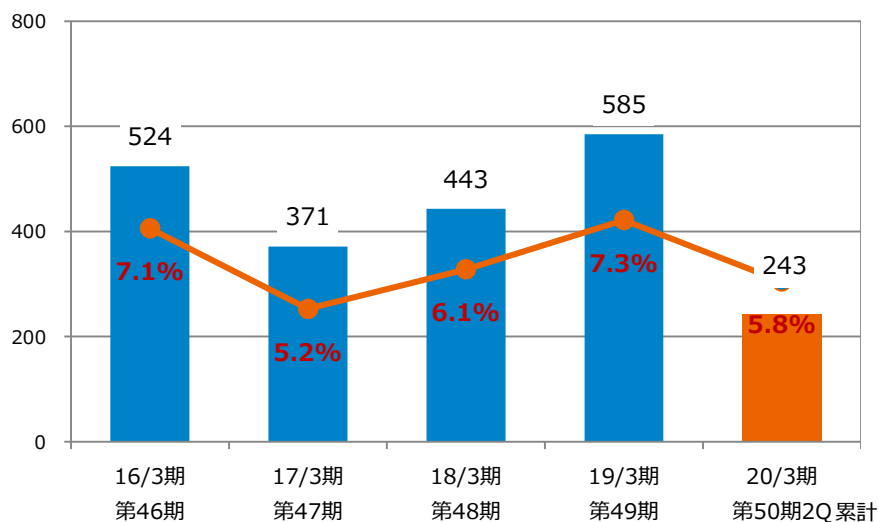
□売上高



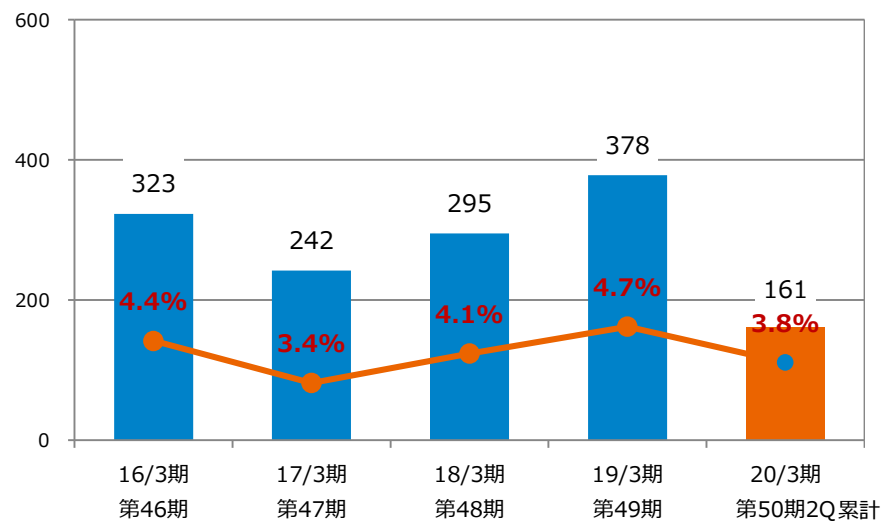
□営業利益○同率



□経常利益○同率



□当期純利益○同率

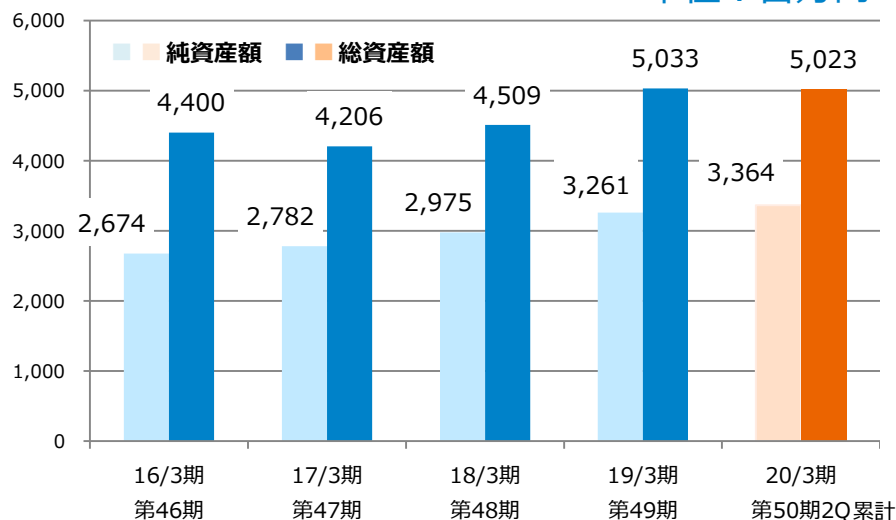


ランドコンピュータの業績等の推移



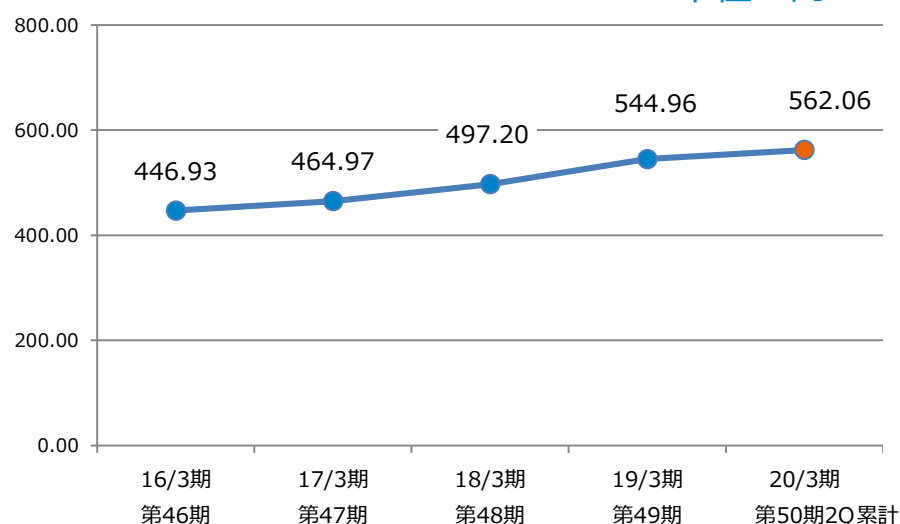
□純資産額/総資産額

単位：百万円



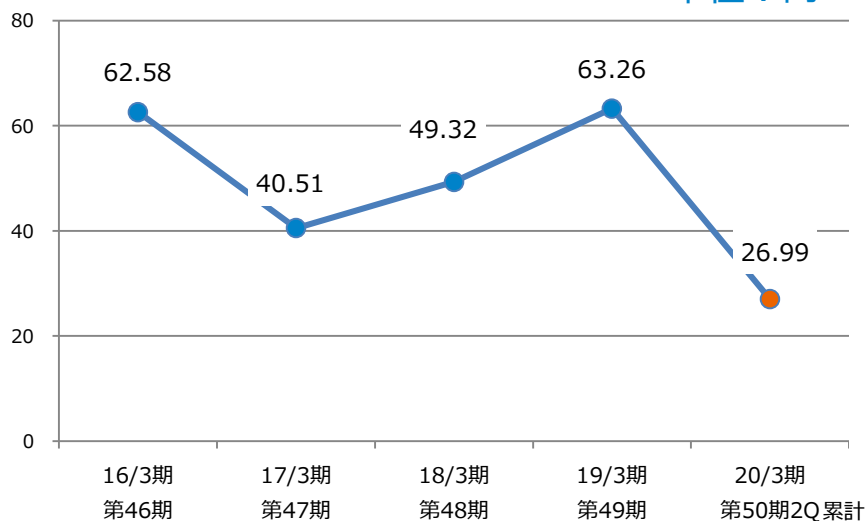
□1株当たり純資産額

単位：円



□1株当たり当期純利益金額

単位：円



当社は、2015年8月3日に1株を5株の割合で、2016年9月1日に1株を3株の割合で株式分割を行っております。

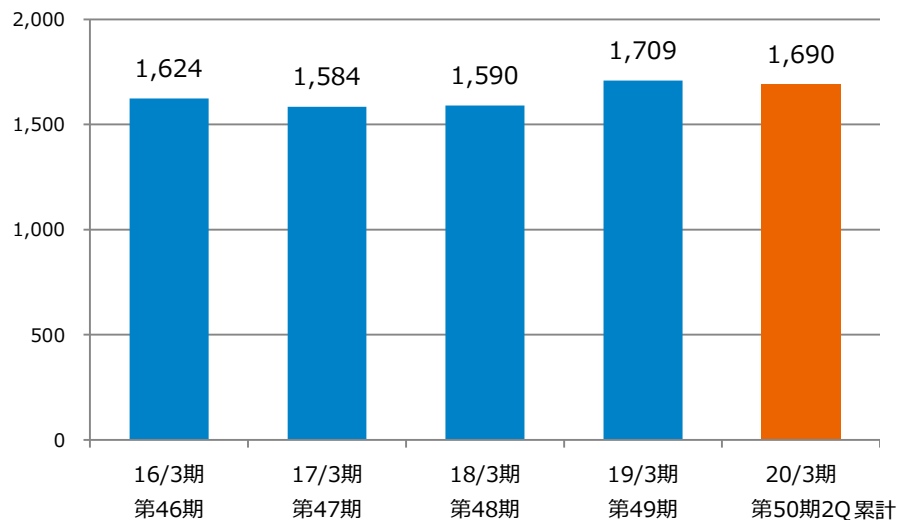
1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額については、当該株式分割を考慮して算定しております。

ランドコンピュータの業績等の推移

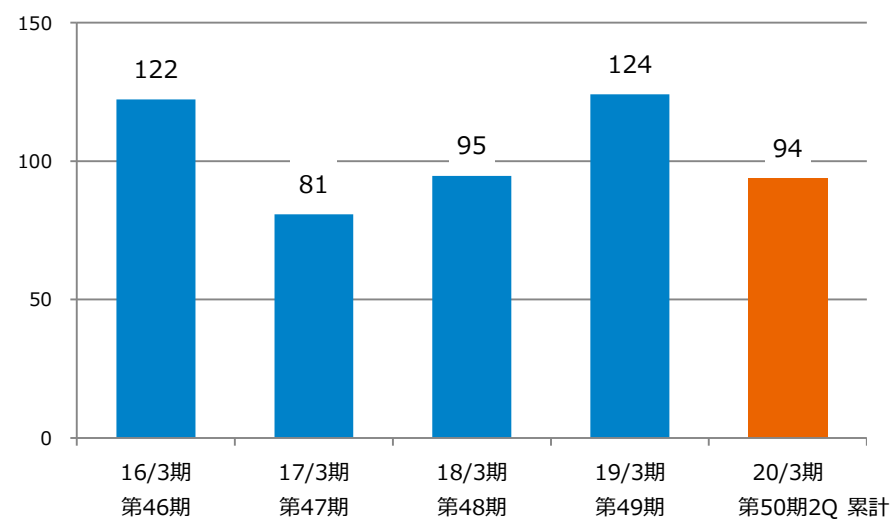


単位：千円

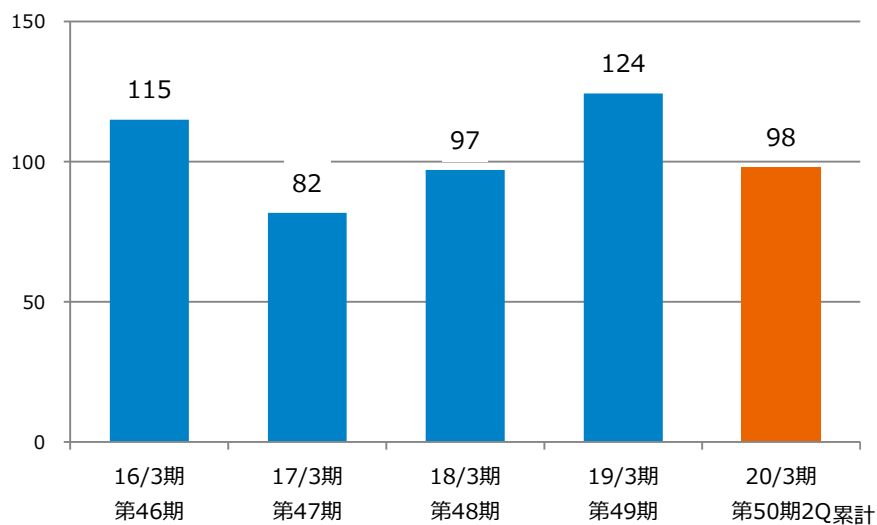
□事業部門社員一人月売上高



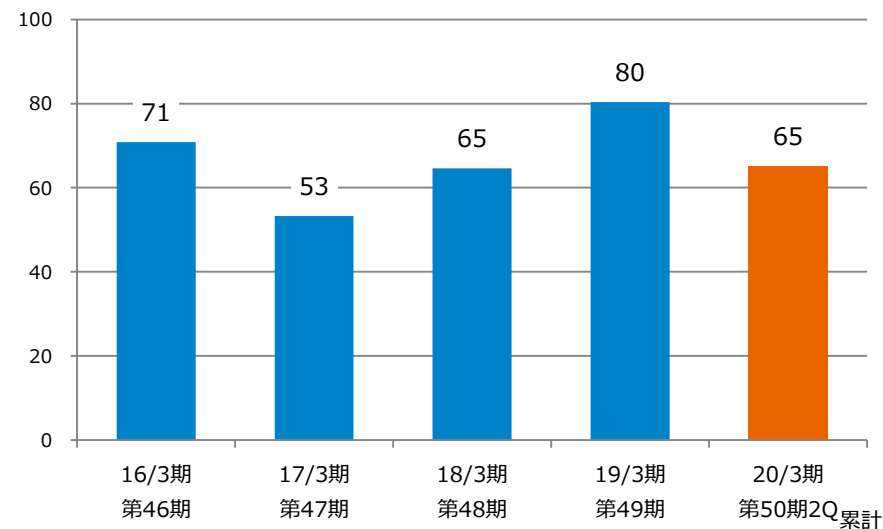
□事業部門社員一人月営業利益



□事業部門社員一人月経常利益



□事業部門社員一人月当期純利益



※事業部門社員数（年平均）より算出



Support your IT challenge

株式会社 ランドコンピュータ

<https://www.rand.co.jp/>

当説明資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する最終決定は皆様自身のご判断において行われるようお願いいたします。

当説明資料で掲載している情報のうち過去の歴史的事実以外のものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また2019年11月11日現在で入手可能な情報（2020年3月期第2四半期決算短信）に基づいております。

従って、様々な要素によって今後の見通しに変更されることや実際に公表される業績が変動する可能性があります。当社は当資料を使用されたことによって生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。